

鳥取県
ひろきや
だより

No.369

3

2019
March

写真撮影：オグラ写真館（智頭町）

商工会のいち推し
事業者を紹介する

第4回

商工会のほしナビ

CONTENTS

- 経営支援発表大会 2
- 働き方改革・行政懇談会 3
- 消費税・知つ得 4
- 東部・中部・西部トピックス 5~7
- 青年部・女性部コーナー 8
- 商工NAVI畠 9

ちくま旅館（三朝町商工会）

やまね屋
代表 山根裕治氏（若桜町商工会）

毎日、早朝から起きて、心を込めた「焼き鯖寿し」を作っています。
お米は、鳥取県東部最高峰の「氷ノ山」の麓でとれた棚田米を使用しています。

鯖の半身を丸ごと炙った肉厚の身はとてもやわらかく、鯖の旨味が口中に広がります。

その他にも、イベントへ積極的に出店しており、こんがり炭火で焼いた「樹氷だんご」や「鳥の串唐揚げ」等も販売しています。

また、3月からバザー代行サービス「祭りの名人」を開始します。保育園や町内のイベント等にぜひご利用ください。

焼き鯖寿司が買えるお店：道の駅若桜桜ん坊・やすふれあい市場・わったいな 他

住所：八頭郡若桜町つく米208番地
TEL：0858-82-0293 / HP：<http://yamaneya-tottori.com>
祭りの名人HP：<https://matsurinomeijin.com>



～第19回 経営支援発表大会開催～

事業者に寄り添い

経営の発展と地域活性化に貢献



鳥取県内の商工会産業支援センターが行つた経営支援の取組事例を発表する「第19回経営支援発表大会」が、1月22日(火)倉吉シティホテルにおいて開催されました。当日は、行政、金融、関係機関など県内外より約170名の参加がありました。経営支援発表大会は、事業者が抱える経営上の問題や課題に対し、商工会が事業者に寄り添い、共に悩み、考え、課題解決に向けて行った具体的な取り組みを経営支援事例として発表し、商工会の活用方法を多くの方々に知つていただくために実施しています。

また、成功事例を共有することにより、組織内における支援スキル向上も目的としています。当日は、経営支援事例の他に、地域に根ざす商工会による産業振興事例発表

も行いました。経営支援事例では、「新たな機械設備導入による収益力向上支援」「新分野進出支援」「経営改善及び事業承継支援」の3つの事例についてプレゼンテーションを行い、審査の結果、徹底した可視化による経営改善を行った東部センターの岩見主任が最優秀賞を獲得しました。

また産業振興事例では、大山町商工会が大山の魅力を効果的に発信するための「体験型イベント」「おもてなし料理開発」「人の魅力に焦点を当てた大山男子動画の制作」と「情報発信」を通じた取り組みについての発表を行いました。

今後も鳥取県商工会では、地域および事業者を取り巻く現状を踏まえて、事業者に寄り添った支援ができるよう努めています。

経営支援事例発表

徹底した可視化による経営改善支援 ~苦境に立ち向かった息子の覚悟~

支 援 先 早島設備有限会社(鳥取市福部町)

事業内容 管工事業

支援内容 景気低迷等を背景とした資金繰りの悪化により事業存続の危機に陥っていた当社に対し、センターでは、経営者との本音での対話を通じて、家計費にも踏み込んだ徹底した可視化による経営改善計画策定支援と、会社の将来を見据え顧問税理士も交えた事業承継支援を実施。

事業成果

経営改善計画策定後は金融返済見直し等により、資金繰りが安定し、経営革新補助金を活用した工事内製化や設備導入、従業員の確保を実現。経営者とごとん向き合い、共に解決策を考え抜いた息の長い支援が、業況不振時と比較して大幅な売上高、営業利益の増加に繋げ、公共工事に過度に依存しない強固な経営体質への転換を果たした。



代表 早島岳大氏

信頼関係構築による伴走型支援 ~ニーズを捉え事業拡大へ~

支 援 先 株式会社KAM(東伯郡北栄町)

事業内容 自動機部品製造業

支援内容 自動機部品業界が精密切削加工へと市場ニーズが変化している中、従来の重切削加工を中心とした経営では将来的な機会損失につながるとの不安があった。そこで、センターでは、経営革新補助金の活用を提案。高回転マシニングセンターを導入し、精密切削加工への参入および事業拡大のための支援を実施した。

事業成果

補助金採択をきっかけに設備導入を果たし、機会損失の防止と事業収益性および効率性の向上に繋げて、大幅な受注拡大を果たした。経営者とともに事業の課題抽出や方向性についての検討を重ね、納得のいく事業計画を完成させた結果、受注増加や生産性の向上を果たした。



代表 加藤武治氏

竹炭を活用した新分野進出支援 ~地域の邪魔者を新たな経営資源に~

支 援 先 株式会社大山レーヴ(西伯郡大山町)

事業内容 竹炭製品製造業

支援内容 大山町で拡大する竹林に着目し、新たな地域貢献として竹林を活用した新事業への参入を決意。近年、調湿材や食用として注目を集める竹炭製造に着手した中で、センターでは、新事業参入における事業計画策定、商品パッケージ作成、新会社設立支援など入口部分の支援から、販路開拓までの一貫したサポートを実施。

事業成果

センターによる一貫した支援が、新事業進出から製品化、新たな取引先の拡大に寄与し、結果として売上増加につながることができた。今後も生産体制の強化や新商品の開発などの新たな展開を進めていく中で、事業者とともに伴走し、事業発展に繋がる支援を行っていく。



工場長 手島誠氏

産業振興事例発表

大山の魅力発信 体・食・人・発 ~大山開山1300年 大山町商工会の取り組み~

事業内容 (体)大山集客の取り組み「座禅の会」 (人)人の発信事業「大山男子」
(食)大山おもてなし事業 (発)効果的な情報の発信

支援内容 大山の観光客減少に歯止めをかけるため、「座禅の会」を通じた継続的な企画で、参加者数の増加とイベントの魅力向上に寄与。また、県外客向け「大山宝牛ステーキ丼」開発は、大山の新たな名物料理に。さらに、人の魅力を発信した「大山男子」動画の視聴などを実施。

事業成果 「大山男子」動画視聴は64,000件を超え、SNSを活用した利用者数の多い時間帯に絞った情報発信などにより、イベントと集客の両面で大山の観光地としての魅力を高めている。



事務長 谷田 香里(左)
主 任 條田 陽子(右)

事業主の皆様へ

2019年4月1日から働き方改革関連法が順次施行され、
「働き方改革」への対応が必要となります!

3つのポイント

1. 年次有給休暇の確実な取得

使用者は、10日以上の年次有給休暇が付与される全ての労働者に対して、
毎年5日、時季を指定して有休休暇を与える必要があります!

2. 正規雇用労働者と非正規雇用労働者の間の不合理な待遇差の禁止

同一企業内において、正規雇用労働者と非正規雇用労働者（パートタイム労働者、有期雇用労働者、派遣労働者）の間で、
基本給や賞与などの個々の待遇ごとに不合理な待遇差が禁止されます!

中小企業は2021年4月1日～

3. 時間外労働の上限規制が導入

時間外労働の上限について、月45時間、年360時間を原則として、

臨時の特別な事情がある場合でも年720時間、単月100時間未満（休日労働含む）、
複数月平均80時間（休日労働含む）を限度に設定する必要があります!

中小企業は2020年4月1日～

○働き方改革サポートオフィス鳥取 ※専門家に無料相談できます。
専用ダイヤル 0800-200-3295 / <https://jsite.mhlw.go.jp>



各ブロックの商工会長等と市町村長等が一緒に会し、商工業振興を強力に推進するため、行政との連携強化を目的に懇談会を開催しました。

意見交換の中では、商工会の今後について、地域経済の中核的支援機関として、あるべき方向性を県連合会より説明。

これを受けて、各行政の首長と各商工会長が意見を交わし、行政が商工会に期待する役割や商工会が地域産業振興のために取り組む事業について認識を深めました。

今年度初めて合同の行政懇談会を開催したブロックもありました

が、行政側から商工会との連携を深める機会であり、継続した開催を望む声がありました。

地域の特色を活かした商工会ビジョンを来年度策定予定であり、再来年度からのビジョンの具現化に向けた事業を開始するため、行政とのさらなる関係強化を図ります。



各商工会長と意見を交わす深澤市長（鳥取市）



行政と商工会の関係強化が図られました

行政と今後の商工会を考える

（各ブロック・行政との懇談会を開催）

複数税率対応レジの入替、システムの改修等には 軽減税率対策補助金をご活用ください！

事業完了期限:2019年9月30日迄

にレジやシステムの導入・改修支払の完了が必要です！

(補助金申請受付期限:2019年12月16日迄)



A型
複数税率対応レジの導入等複数税率に対応できるように既存のレジを改修したり、新しく購入したりするときに使用できます。
(レジには、POS機能のないレジ、モバイルPOSレジシステム、POSレジシステムなどを含みます)



B型
電子的受発注システム(EDI/EOS等)を利用する事業者のうち、複数税率に対応するために必要となる機能について、改修・入替を行う場合に使用できます。

■補助金制度の概要

概要

中小企業・小規模事業者の方が、複数税率に対応するレジの新規導入(入替)や既存レジの改修をする場合に、その経費の一部を補助する制度です。

補助率

- 導入・改修費用:原則2/3
- 導入費用が3万円未満の機器を1台のみ導入する場合:3/4
- タブレット等の汎用機器:1/2

補助額上限

レジ1台あたり20万円。さらに、新たに行う商品のマスタの設定や機器設置に費用を要する場合は、1台あたり20万円を加算。複数台を導入する場合等は、1事業者あたり200万円を上限。

補助対象

- レジ本体
 - レジ付属機器(レシートプリンタ・キャッシュドロア・バーコードリーダー・クレジットカード決済端末・カスタマーディスプレイ等)
 - 機器設置に要する経費(運搬費を含む)
 - 商品マスタの設置費用
- ※リースの場合も対象です。

制度詳細・申請手続き

詳細については、<http://www.kzt-hojo.jp> をご確認ください。
申請者自身による申請に加え、代理申請協力店による申請(代理申請)も可能です。
(POSレジシステムは代理申請が必須)

一次相続と二次相続



ふくろう博士

個人事業主等の事業承継は相続にも関わってきます。相続には一次相続と二次相続があります。

二次相続とは、子どもたちだけの2度目の相続のこと。たとえば、父の死による、妻と子どもたちの相続が一次相続、その妻の死による2度目の相続が二次相続です。相続でもっとも揉めるのは二次相続と言われていますが、一次相続でさえ大変なのに、二次相続となると、事前に計画できている人はさらに少なく、税負担が増えたり、親がいなくなることで兄弟姉妹間に確執が生まれたりすることがあると言われています。

子どもたちが本当の意味で遺産相続を完了させるには、この一次相続と二次相続の両方を経験しなくてはならず、事業(事業資産)にも影響を及ぼす場合があります。これを機に、一度考えてみましょう。



■二次相続でもめる原因とは

親の重しがなくなる

一次相続で我慢を強いられた子どもが二次相続で不満を噴出させて強硬な主張をするケースも。子どもたちが納得していても、家族(配偶者等)が納得しないケースも。

相続税の負担が重くなる

一次相続で使えた配偶者の税額軽減の特例が使えず、小規模宅地の特例が使えない場合も。一次相続のときよりも相続人の数が1人減ることで「基礎控除額」も減少に。

分けにくい財産が多い

一次相続で分けにくい財産(家・土地)だけが残っている場合、分け方でもめる場合も。

トラブルを招きやすい

これまでの親の介護や同居などを背景として、遺産分割をめぐるトラブルが生じやすい。

一次相続(Aさん死亡)

Aさん(死亡)

会社
(権利・財産)
家・土地
お金…

配偶者

子 子 子

子 子 子

子 子 子

配偶者死亡

一次相続は両親のうちどちらかが先に死亡した時の相続のことで、相続人は、「片親と子ども」

二次相続
(Aさんの配偶者が死亡)

子 子 子

配偶者死亡

二次相続は残された片親も死亡した時の相続のことで、相続人は「子ども」だけ



ヒット商品を目指し

県下初の合同プレスリリース

東部地域の7商工会及び東部センターでは1月15日(火)に「新商品・新サービス等合同発表会」を県下で初めて開催しました。

消費者目線で価値を見つけ、マスクミニ線で情報発信し、売上アップを目的としたこの発表会には、東部地区の7商工会から9事業者が参加。専門家の大谷芳弘氏からプレスリリース対策講座や個別指導を受け、当日の準備を入念に進めてきました。

参加事業者は、テレビ局や新聞社等の記者を前に、熱意あるプレゼンテーションで商品やサービスの魅力を伝えた後、多くの取材やインターネット上で多くの取材依頼が入るなど、マスコミから大変好評でした。

今後も事業者が自信をもっておすすめする商品やサービスの価値が購買者に分かりやすく伝わるよう支援していきます。



商品の魅力を伝える発表者((有)アトラス)

■ プレスリリース新商品・サービス

事業者【所属商工会】	商品・サービス
(株)緑工房【鳥取市南】	「鳥取県産まるごときくらげ佃煮」3種類
(株)トリクミ【八頭町】	「TOTTORI FRUIT BUTTER (花御所柿)」
はらだ農産【鳥取市西】	生姜シロップ「茲矩しょうがichigo」
アイコンヤマト(株)【鳥取市東】	平面図作成代行「図化サービス」
(有)アトラス【鳥取市南】	「宇宙芋かりんとう」と「自然薯かりんとう」
やまね屋【若桜町】	バザーダイレクト「祭りの名人」
やまのすみか(株)【智頭町】	「温熱シミュレーション」に基づいた木造住宅
山陰松島遊覧(株)【岩美町】	浦富海岸「Muse・アニバーサリークルーズ」
郡家コンクリート工業(株)【八頭町】	HPC®(ハイブリッドプレストレストコンクリート)パネル

※詳細は県連HPの「東部商工会産業支援センターからのお知らせ」をご覧下さい



プレスリリースを行った9社のみなさん

鳥取市南商工会

鳥取市との より良い連携を目指して ～鳥取市との行政懇談会を開催～



深澤鳥取市長の挨拶



前向きな意見交換が行われました

鳥取市南商工会では、1月25日(金)「鳥取市と鳥取市南商工会との懇談会」を開催し、商工会員を含む総勢54名が参加しました。当日は商工会員が抱える問題や課題などを、商工会の商業・工業部会、青年部・女性部ごとに取り纏め、それぞれの代表者から鳥取市に要望・提言しました。

それらの要望等に対し、深澤市長をはじめ鳥取市からは、前向きで丁寧な回答をいただき、互いの理解が深まった良い懇談会となりました。本会では今後も鳥取市との連携を図りながら、地域商工業の維持・発展を目指していきます。

岩美町商工会

ニッポン全国鍋グランプリ初参戦

岩美町商工会は、1月26日(土)、27日(日)の2日間、姫路城大手前公園で開催された「ニッポン全国鍋グランプリ」に、いわみ八宝 冬の味覚「ばばちゃん(学名:タナカゲンゲ)」を使った「ばばちゃんの地獄鍋」で初参戦しました。

全国各地のご当地鍋の味を競う「全国鍋グランプリ」は、西日本では初めての開催。今回は全国から62チームが参戦し、2日間で約10万人が来場しました。「ばばちゃんの地獄鍋」は商工会女性部有志が考案。和風だしのキムチ鍋でトマトとみそが隠し味、マイルドに仕上がっています。今回は上位入賞にはなりませんでしたが、テレビ局の取材を受けるなど話題沸騰、大好評の2日間でした。



ステージで「ばばちゃん」をPR



2019の年も「とりそらたかく」

～とりそらたかく中部発信プロジェクト～



とりそらたかく選定商品のこだわりを、バイヤーにしっかりとPR（「地方銀行フードセレクション2018」出展）



日本橋高島屋「日本市」の“山陰道”コーナーに出品

北栄町商工会

会員事業者の持続的発展に向けて



行政担当者に基本計画の説明を受ける

北栄町では、「北栄町中小企業・小規模企業振興基本条例」が、平成30年4月1日に施行されました。（鳥取市に次ぐ2番目）この条例は、かねてより商工会が行政に要望し実現したもので、今年度は条例に実行性をもたらせるための「基本計画」の策定が行われました。策定にあたり、委員会での協議の他、地域の事業者の皆様に広く周知、意見を求めるために説明会を開催し、昨年12月に計画が完成しました。商工会は会員事業者の持続的な発展につながるよう、来年度以降も具体的な取り組みを進めていきます。

平成29年10月、中部地域一市四町の選ばれた商品を高いこだわりで発信していくブランド「とりそらたかく」がスタート。その後、一年半が経過し、少しずつではありますがブランドの向上や販路拡大に成果を出しています。今年度の成果を振り返ります。

① ブランド力向上
①新商品の認定…2事業者4商品
②情報発信力向上…ホームページによる「作り手紹介」として、選定事業者の3つの魅力（商品・作り手・地域）を発信

③独自の流通システム…平成29年10月以降、新たな帳合機能による販売を実施

来年度も地道な取り組みを積み重ね、一人でも多くのファンを獲得していきます。

販路開拓

①新たな販路…ブランドネームしさ「商店」「一茶」、今井書店「SHIMAT ORI」、日本橋高島屋「日本市」など

②商談会・販売会…「大日本市」合同展示会、法人会全国大会（鳥取大会）、地方銀行フードセレクション2018

三朝町商工会

商工会の未来を語る

三朝町商工会では、ビジョン策定のため、役員によるワーキング会議を開催しました。「商工会の重点事業は?」「町の活性化対策?」などの問い合わせに、3つのグループに分かれて話し合い「会員減少対策」「他団体との連携は商工会がリーダーシップを」「空き店舗対策」など多くの意見や提案が出されました。ビジョン策定に向けて、意識の向上が図れるワーキング会議となりました。



熱い想いを語る役員方



西

部

TOPIX トピックス

「大山時間フェア」in 米子鬼太郎空港

事業者の逸品を販売・紹介

平成31年1月12日(土)から1月14日(月)の3日間、米子鬼太郎空港にて西部ブランドディングプロジェクト参画者による販売会を実施しました。

この販売会は、西部地区の商工会が共同で行っているブランドディング事業の広報・PRと域内の周遊ルートマップの周知、参画事業者の逸品を販売する機会として開催しています。

今回の販売会は昨年に続いて2回目の開催となり、4事業者の参加となりました。

購入者からは、「空港内のお土産屋さんでは見かけない商品を購入することができ



大山の魅力がつまつた商品が並ぶ



珍しい商品に足をとめていただきました

江府町商工会

「奥大山」ブランド化を加速 「六次産業化推進セミナー」開催

江府町商工会では、「六次産業化推進セミナー＆ワークショップ」を1月28日(月)に開催しました。(株)地域事業再生パートナーズの今若明氏を講師に迎え、「売れる奥大山ブランド商品とは?」をテーマに会員、地元住民27名が、多角的な視点で学習、話し合いました。

第1部の講義後には4グループでワークショップを行い、各人様々なアイデア、提案を共有。多くの方に「とても勉強になった」と好評を得ました。

本会では今回をきっかけに、一歩ずつでも着実な「奥大山」ブランド構築に向け、今後も継続した関連事業を展開していきます。ご期待ください。



ほぼ満席の受講者で盛り上がるワークショップ

てよかつた」との声をいただき、出展事業者は「直接、消費者の皆様に想いを伝える機会ができてよかつた」との声もいただきました。

米子鬼太郎空港は、国内のみならず香港・韓国との直行便も就航しており、空港内に「大山時間」販売・PR拠点を今年の秋口の開設を目指した取り組みも行っています。

今後は、県内、県外問わず、あらゆる機会を活用し、鳥取県西部地域の逸品の紹介・販売と当地域の魅力をPRし、インバウンドも含めた観光客の誘致に取り組んでいきます。

日南町商工会

青年部まちづくり塾を開催



中村町長による講演

日南町商工会青年部は、2月7日(木)に毎年恒例の「まちづくり塾」を開催し、青年部員を中心に20名が参加しました。

昨年12月に就任された中村英明町長を招いて講演を行い、中村町長から町政への取り組みや抱負、日南町の重点施策の一つでもある外国人研修生制度についてお話を伺いました。

参加者から観光事業などについての質問等があり、活発な意見交換が行われました。



青年部

意識の改革方法を学ぶ

BCPの重要性を発信

11月29日(木)としきん文化会館にて、鳥取県ほか2社主催の「緊急開催!災害対応力強化セミナー」が開催され、県青連の山内会長、杉本副会長が講演を行いました。



講演する山内会長(左)と杉本副会長(右)



自身の経験則から目的意識を持つ重要性を話した中村氏

山内会長は、県青連で平成29年度から取り組んでいたBCPの策定および企業間連携について、杉本副会長は自身の会社における非常時に備えた取り組みについてそれぞれ講演。セミナーに参加した28社・35名に対し、県青連、企業としての取り組みを広く発信することができました。

災害が多発する昨今において、一人でも多くの方にBCPの重要性を感じていただきため、県青連は今後もこの取り組みを進めていきます。

特に、「ドラマひとつとっても、出演者が何を身に着け、何がトレンドなのかなど、目的意識を持つて物事を見ていると、全てが事業のヒントになる」という言葉は、参考からとても参考になつたと、大きな反響を呼んでいました。

今年度最後となる「次世代経営者力レッジ」を、1月18日(金)に淀江ゆめ温泉白鳳の里で開催しました。講師に白谷工房代表であり、日南町商工会青年部員でもある中村建治氏を招き、「セルフ・イノベーション」と題して「講演いたきました。

中村氏は、大工から寄木細工職人に転身され、転身後の販路開拓に係る苦労やその克服方法、ものづくりをする上で大切にされていることなど幅広い内容をお話しいただき、同じ悩み等を抱える参加者にとって大変参考になる内容でした。

これは、会長在中に積極的に取り組んだ環境立県推進事業において、循環型社会実現を目的とした4R事業に尽力し、環境への意識啓発を推進したこと、昨年度開催した「なでしこ祭り」で実施したリユースカップの利用、エピソードタグ付きフリーマーケットなど新たな事業展開を図り、環境の視点から地域産業振興へ尽力したことが認められたものです。

秋田前会長の意思を引き継ぐ青木会長を始めとする商工会女性部員にとって、今後の女性部活動を行ううえでの大きな励みとなりました。



秋田前会長(前列右から2人目)



これが「いただき」

女性部

秋田前会長が知事表彰を受賞

料理発表会の足跡を振り返って①

メレシピコーナー

今回は、平成18年度のレシピから、米子地方の伝統料理「いただき」を紹介します。

【レシピ】10個分

調味料	煮干し200g、しょう油60cc、砂糖200g、酒90cc、水2000cc
材料	米4合、油揚げ(薄上げ)10枚、「ボウ」60g

【作り方】

- (1) 米を研ぎ、30分程度水につけておく。
- (2) 油揚げは油抜きをしないで切れ目を入れ、米が入るよう袋状にする。
- (3) ゴボウはささがきにしてアカを抜き(1)の米に混ぜる。
- (4) (3)を(2)の油揚げの中に詰める。
- (5) 鍋の底に煮干しを敷き詰める。
- (6) 鍋に「いただき」(4)の油揚げ)を立てて並べる。
- (7) 砂糖を「いただき」の中心にこんもりと入れ、周りにしじょう油をかけ、側のすき間から水、酒を入れる。
- (8) 落し蓋をして、「いただき」(4)の油揚げ)を立てて、鍋に「いただき」(4)の油揚げ)を立てて、に炊く。電気炊飯ジャーでも作れますよ。



今回のテーマ：経営革新

小さな旅館の大変な決断

ちくま旅館(三朝町商工会)



女将の知久馬麻理氏(左)と若女将の彰子氏

ちくま旅館は、三朝温泉にある心を込めたおもてなしと田舎料理が自慢の宿です。4年ほど前から代表の知久馬民枝氏(祖母・大女将)と麻理氏(母・女将)の経営に彰子氏(孫娘・若女将)が参画し、女性3代で経営しています。

観光客の変化に対応

十年ほど前から、宿泊客の多くが

宴會を伴う団体客から単身または少人数へと変化し、食事を必要としない宿泊客も増えつつあります。そこで、施設の老朽化への対策とともに、三朝温泉を訪れる観光客の変化に対応した宿づくりを決意。同じ時に、町が進めていた現代湯治(病気の短期療養・楽しみながら健康づくりなど)に賛同し、滞在客の過ごし方も提案したいと考えました。商工会の支援のもと、三朝温泉の小さな旅館だから出来る事、やつてみたい事業を入れ込み、経営計画をつくることに。

まずは、少人数の宿泊に対応するため大宴会場を客室に改装。また、湯治を目的として長期滞在し、館内で過ごす時間の多い顧客にゆったりと過ごしてもらうため、トイレ・階段・ロビースペースなどの改善を行いました。さらには、食堂を改装し、夜カフェ(サマル)として宿泊客だけでなく、住民や近隣の旅館客も利用出来る場所に変えたことで、少人数の会議や女性客、二次会を中心によままで利用のなかった客層の掘り起こしにつながっています。また、新たな客層ができたことで、環境整備や分煙化など今まで常連客に配慮しきぎて改善しにくかったことができるようになるなどの効果も生まれています。

ちくま旅館は、三朝温泉にある心を込めたおもてなしと田舎料理が自慢の宿です。4年ほど前から代表の知久馬民枝氏(祖母・大女将)と麻理氏(母・女将)の経営に彰子氏(孫娘・若女将)が参画し、女性3代で経営しています。

ネット予約の導入

平成30年10月には、既存の電話予約に加え、新たに旅館組合と連携しウェブ宿泊予約システムを導入。大手旅行サイトにも登録することで、徐々に宿泊客が増加していきました。

ネット予約の導入により、新規顧客が獲得できただけでなく、電話では伝えきれなかつた価値を伝えられるようになつたことで自社ホームページからは、食事と温泉を満喫していただけるお薦めのプランに予約が入るようになりました。

さらに、電話での予約対応が減少したことで、おもてなしやカフェなど他の業務に時間が割けるようになります。



隠れ家の夜カフェのsamar(サマル)。
ゆっくりと過ごしたい女性客も多いとか。

りました。

「当初は、夜のカフェ営業やネット予約の導入など経営方針をめぐつて祖母・母と意見がぶつかることも多かったのですが、より多くの方に愛され利用してもらえる旅館にしていくと取り組んでいくうちに徐々に理解を得られるようになりました。また、三朝に少ないワインを取り揃えた夜カフェとして他店との差別化を図ろうとしていました。現時点では、カフェ利用以外の要望にも対応し、旅館の一部門としてうまく機能しており、今後どのように展開していくかいろいろ試してみたい」と若女将は、今後の抱負を語られました。

事業所データ

ちくま旅館

鳥取県東伯郡三朝町
山田121-1
代表：知久馬民枝



TEL : 0858-43-0050 (お問合せ9時~21時)
【旅館ホームページ】
<https://www.msschikuma.com/>
【ワイン/カフェsamar(サマル)】
<https://www.facebook.com/samarnoma/>

「65歳超雇用推進助成金」をご紹介します！！

是非ご活用ください！

高年齢者の雇用の安定に資する措置を講じる事業主の方に国の予算の範囲内において、3コースの助成金を支給しています。

I 65歳超継続雇用促進コース (1事業主1回限り)

制度概要：

- ・65歳以上への定年の引上げ
- ・定年の定めの廃止
- ・希望者全員を対象とする66歳以上への継続雇用制度の導入上記のいずれかの制度を導入した際に、経費を要した事業主に対して助成します。

【申請期限：制度施行日より2か月以内】

支給額：

「対象被保険者数」及び「定年等引上げる年数」に応じて、**5万円から160万円**の範囲内で支給します。

※助成金についての詳細な支給要件・ご相談・申請方法等はホームページをご覧いただけます。下記までお気軽にお問い合わせください。

〒689-1112 鳥取市若葉台南7-1-11
電話：0857-52-8803 FAX：0857-52-8785
URL: <http://www.jeed.or.jp/>

高年齢者助成金 検索



独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構 鳥取支部

II 高年齢者無期雇用転換コース

- ◆50歳以上かつ定年年齢未満の有期雇用労働者を転換制度に基づき、無期雇用労働者に転換させた事業主に対して一定額を助成します。

III 高年齢者雇用環境整備支援コース

- ◆高年齢者向けの機械設備等の導入や雇用管理制度の整備等について、措置を実施した事業主に対して費用の一部を助成します。

主な支給要件

(3コース共通)

- ① 雇用保険の適用事業所であること。
- ② 高年齢者等の雇用安定等に関する法律の第8条、第9条1項の規定と異なる定めをしていないこと。他



協会けんぽ鳥取支部加入者の皆さまへ

平成31年3月分(4月納付分)からの協会けんぽの保険料率についてお知らせします。

健康保険料率

平成31年2月分
(3月納付分)まで
9.96%

平成31年3月分
(4月納付分)から
10.00%

介護保険料率

平成31年2月分
(3月納付分)まで
1.57%

平成31年3月分
(4月納付分)から
1.73%

鳥取支部の健康保険料率は変更となります。介護保険料率(全国一律)も変更となります。皆さまのご理解をお願い申し上げます。
※40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)には、健康保険料率に介護保険料率が加わります。※賃与については、支給日が3月1日分から変更後の保険料率が適用されます。

お問い合わせ先 協会けんぽ鳥取支部 企画総務グループ TEL.0857-25-0051

米子鬼太郎空港から ソウル便は週6便、香港便は週3便に増便!!
韓国、香港そして世界へ!



フライトスケジュールやお得な支援制度に関する情報は下記ホームページで

米子ソウル便



米子ソウル便
<http://yonago-seoul.com>

米子香港便



米子香港便
<https://www.pref.tottori.lg.jp/yonagohongkong/>

支援制度等のお問い合わせ

国際定期便利用促進協議会(鳥取県観光戦略課内)

tel.0857-26-7221



これから起業創業される方を融資で応援！

創業者向けビジネスライン[スタート型]

開業当初から最大28カ月は、カードローン形式で資金繰りに柔軟対応。
ご融資金額 最大1,000万円まで 何かとお金が必要な創業当初を応援します。

ご利用特典

- クラウド会計ソフトfreeeの一定期間無料利用
- (株)ビザスクのコンサルティングサービスの利用割引 など

創業するなら、サポート充実のとりぎんへご相談ください。

詳細はとりぎん窓口またはホームページでご覧ください。

創業支援デスク

0120-968-859

平日9:00～17:00

TOTTORI
BANK



青い鳥の銀行です。
鳥取銀行

街の社員さんを応援します。 日本フルハップ

0120-14-2682 会費のお取扱いは
信用金庫
【土、日、祝日は除く9:00～17:30】

経営者年金 拠出型企業年金保険

中国地区しんきん経営者協議会
TEL 082-240-1165

中国しんきん ビジネスカード

中国しんきんカード
TEL 082-243-1181



—— 経営に関する多様なニーズにお応えいたします。 ——

中小企業ローンコーナー

力強くバックアップ!

営業時間／平日9:00～15:00

休業日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始

鳥取営業部中小企業ローンコーナー

鳥取市栄町402番地（鳥取営業部内1階）

TEL.0857-39-5151



米子支店中小企業ローンコーナー

米子市加茂町2丁目104番地（米子支店内1階）

TEL.0859-34-2150



山陰合同銀行

As safe as the Rock
～ジブラルタ・ロックのように安心～



Gibraltar
ジブラルタ生命

ジブラルタ生命保険株式会社 鳥取支社

〒680-0846鳥取市扇町9-2とりぎんプラザビル5F TEL:0857-36-7020

ミナジブロック
【コールセンター】**0120-37-2269**

受付時間 平日8:30～20:00 土曜9:00～17:00
(日曜・祝日・12/31～1/3を除く)

ジブラルタ生命ホームページ <http://www.gib-life.co.jp/>

新入会員紹介

東部センター管内

- 鳥取市東商工会
 - ・ギャラリー330(不動産業)
薮野 義男
- 岩美町商工会
 - ・FARM LINE(米・野菜卸売業)
山本 健
- 鳥取市西商工会
 - ・創菜コレクションみるく
(持ち帰り・配達飲食サービス業)
見生 茂喜
 - ・フクタ創飾(内装工事業)
福田 幸生
 - ・トットリペア(内装工事業)
田中 ちあき
- 八頭町商工会
 - ・(株)あきんど太郎
(その他の各種商品卸売業(地域商社))
松井 太郎
 - ・(株)NK DESIGN(建設業)
仲山 真広
 - ・たけた整骨院(療術業(整骨院))
武田 昂大

鳥取市南商工会

- ・(株)ササヤマ(プレス金型設計製作)
笹山 勝
- ・太陽テクノス(同)
(一般土木建築工事業)
東口 元哉
- ・蔵 kura(喫茶店・レストラン)
徳田 真利子
- ・加賀田 美智子(不動産業)

西部センター管内

- 米子日吉津商工会
 - ・(株)ピッグワン(卸小売業)
土井 一朗
- ・ユアファーマ(株)
(医薬品小売業・調剤薬局)
門脇 正明

大山町商工会

- ・香取開拓農業協同組合
(乳製品製造業)
田中 喬
- ・池口新聞舗(新聞販売業)
池口 直宏
- ・藤屋(株)(農業)
藤原 清和
- ・ダンツカ建装(塗装業)
段塚 教乃

(敬称略)

中部センター管内

三朝町商工会

- ・サトテック(水道工事業)
里田 健二
- ・フジハラ車両(自動車整備・販売業)
藤原 英徳
- ・茶房 三朝亭(飲食業)
山中 由香里

北栄町商工会

- ・(株)中原農園(農業)
中原 一男

商工会員募集!

わたしには夢がある。
動き出そう! 商工会と。
ぜひ商工会を使ってください! 
からになります。

商工会は経営に関する支援を行っています。

- ★起業したい!
★専門家に相談したい!
 - ★販路を広げたい!
★とにかくこの状況を改善したい!
 - ★経営を向上させたい!
などお考えの方…
- そのほか
- 法律相談 ●経営上必要な資金調達 ●経営診断など
 - 施策の普及 ●労働保険事務代行 ●経理の効率化
もお受けします。
 - 貯蓄共済 ●福祉共済 ●自動車共済など
各種共済も取り扱っています。



大山スキー合宿 (5泊50名)
2019年1月27~2月1日

事業所データ

TOMONARI(株)
住所: 西伯郡伯耆町丸山
字上ノ原1803-970
TEL: 050-5806-6896

私は中国からの留学生として来日し、山陰の観光資源のすばらしさに感動し、母国中国の人々に山陰の魅力を伝えたいと思い、平成29年9月、伯耆町に「TOMONARI株式会社」を設立しました。中国の修学旅行生の団体ツアーの企画・コーディネートを行っています。
商工会へ加入し、経理や税務の支援を受けたことで正しい会計処理が出来るようになりました。また一人導入補助金を活用して自社ホームページを作成し、国内外への情報発信をしています。今後は地域の皆様と連携し、当地への訪日客の増大に寄与できるよう、山陰地方の自然・文化を素材とした世界と日本との交流の場を設け、インバウンドを通じて鳥取の活性化を目指して持続可能な地域貢献を行っていきます。

入会企業の声

鳥取発 日本の魅力発信!



TOMONARI(株)
代表者: 焦 学智
(伯耆町商工会)

お詫びと訂正

1月号4ページ「全国大会表彰受賞者」に誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。

誤
中村佳貴様

→
正
中村佳紀様